



2026年度 イラン研修プログラム

参加者
募集

主催 公益財団法人 笹川平和財団 中東・イスラムユニット
イラン国際関係学院(School of International Relations)

※現地の情勢次第では催行が直前でキャンセル、
又は、行先国・日程が変更となる可能性もありま
すので、予めご承知おきください。

研修期間:2027年3月10日(水)日本発～3月20日(土)日本着

訪問地 イラン（テヘラン、コム、カーシャーン）/ 代替研修先：トルコ（アンカラ、コンヤ）

概要（予定） ※訪問先は2024年度実績

プログラム

- ・イラン国際関係学院教授による講義、学生との意見交換・交流
- ・表敬/面談（イラン外務省、NHKテヘラン支局、駐イラン日本国大使館等）
- ・テヘラン視察（国立博物館、イスラム革命・聖戦博物館等）
- ・地方都市視察（コム、カーシャーン）

求める 人物像

- （1）イランをはじめとする中東地域の政治や外交、経済、文化などに関心を有する者
- （2）日本についての情報を海外に向けて発信する意欲を有する者
- （3）本研修の成果を自らの社会活動や研究に還元することが期待できる者

費用負担

【主催者負担】

- ・出発、帰国時の日本国内交通費
- ・成田空港⇄テヘラン間の空港運賃
- ・イラン国内交通費、宿泊費、食費等

【参加者負担】

- ・選考時の面接会場への交通費
- ・参加決定後の辞退に伴う諸費用
- ・土産等、個人の購入品代

オンライン説明会

第1回 9月17日（木）17:00～18:00
第2回 9月18日（金）12:00～13:00

※申込締切は各回前日まで

応募書類締切:9月27日(日)23:59

問い合わせ先

公益財団法人 笹川平和財団
中東・イスラムユニット 中東・イスラムグループ
west-asia@spf.or.jp



募集要項、
お申込みは
こちらから

公益財団法人 笹川平和財団
「2026 年度イラン短期研修プログラム」募集要項

笹川平和財団中東・イスラムグループでは、「戦略的日・イラン関係構築」事業の一環として、日本の学生を対象に、イラン外務省付属の国際関係学院を受け入れ先とした短期研修プログラムを下記のとおり実施します。本研修は、イランの大学院生との交流や現地の伝統・文化に触れるフィールドワークを通し、参加学生がイランに対する理解を深める機会の提供を目的としています。

本プログラム実施に当たって、当財団は次のような人材を求めます。

- (1) イランをはじめとする中東地域の政治や外交、経済、文化などに関心を有する者
- (2) 日本についての情報を海外に向けて発信する意欲を有する者
- (3) 本研修の成果を自らの社会活動や研究に還元することが期待できる者

なおイランの情勢をふまえ、12 月下旬時点で、日本外務省海外安全ホームページの危険情報がレベル 2 以下となった場合において、イラン現地での研修を実施します。派遣可能な水準とならなかった場合には、トルコでの代替研修となりますので、ご了承の上ご応募ください。

記

1. 主催

公益財団法人 笹川平和財団 中東・イスラムユニット 中東・イスラムグループ
イラン国際関係学院(School of International Relations : SIR)

2. 研修受入先

SIR ※外交官養成を目的としたイラン外務省付属の大学院大学

3. 日程 (予定)

2027 年 3 月 10 日(水)日本発～3 月 20 日(土)日本着

※研修先によって前後する可能性があります

4. 研修概要(予定) (訪問先は 2024 年度実績)

- (1) SIR 教授による講義 (テーマ例：イランの外交政策、経済等)
- (2) SIR 学生とのディスカッション・交流
- (3) 表敬・面談 (イラン外務省、NHK テヘラン支局、駐イラン日本国大使館等)
- (4) テヘラン視察 (国立博物館、イスラム革命・聖戦博物館等)
- (5) 地方都市視察 (コム、カーシャーン)

5. 募集人数

7 名程度

6. 応募条件

以下の条件を全て満たすことが必要。

- (1) 日本国籍を有し、大学院もしくは学部後期課程（3、4 年生）に在籍すること。
- (2) 英語での高いコミュニケーション能力を有すること。
- (3) 二次選考実施時（2026 年 10 月中旬頃）にパスポートを所持すること。
なお、イランビザ取得との関係から、パスポートはプログラム終了日から 6 ヶ月以上の有効期限があることと、見開き 2 ページ以上の余白が必要。
- (4) 心身ともに健康である者。
- (5) 以下全てに同意する者。
 - ・ 笹川平和財団ビル（東京・虎の門）で実施する派遣予定者向け説明会等に参加する。
 - ・ 研修後 3 週間以内に報告書(日本語、A4 二枚程度)を提出する。
 - ・ 研修後報告会（2026 年 3 月中旬を予定 於笹川平和財団ビル）に参加する。
 - ・ 査証取得のため 2026 年 1 月上旬から中旬にかけて 1 週間程度パスポートを当財団に預ける。
 - ・ 日本出発から帰国までの間、当財団および SIR の指示に従う（当財団が手配するフライトを利用する。また現地での別行動不可）。

7. 応募書類

- (1) **履歴書**（フォームの指定はなし、写真貼付、PDF）
必須事項：メールアドレス、電話番号等の連絡先に記載漏れがある場合は審査対象外となる可能性があることに留意願います。
- (2) **志望動機書**（和文、1,200 字以内、PDF）
必須事項：大学院もしくは学部での専攻、これまでの国際交流活動、イランへの関心、イランで日本について発信したいこと、本プログラムを通じて学びたいこと、卒業後の進路、本プログラムでの経験を将来どのように活かすか等。
- (3) **学生証の写し**（PDF）
- (4) **指導教員の推薦書**（和文、A4 用紙 1 枚、署名・捺印（署名が自署の場合は捺印省略可）、PDF）
※締切までに推薦書の準備が難しい場合、他の応募書類と共に 9 月 27 日までに、「推薦状を書いていた
だく予定の指導教員のご所属・お名前を記載した文書」を代わりにご提出ください。その場合、推薦書
に限り、10 月 9 日（金）まで追っての提出を認めます。west-asia@spf.or.jp 宛にメールで送りくださ
い。(2026 年 9 月 18 日追記)
- (5) **英語能力を証明する書類**（PDF）
必要な英語能力：英語でのディスカッション・講義が理解できるレベルであること。目安として、
TOEIC850 点以上、TOEFLiBT90 点以上、IELTS6.5 以上、英検準 1 級以上のいずれか(2023 年 1 月
1 日以降取得)を有することが望ましい。なお、その他の証明書の使用を希望する場合はお問い合わせ
ください。

※提出された書類は返却しません。個人情報はこの回の選考のみに使用します。

8. 経費負担

(1) 主催者

- ① 二次選考にかかる旅費（関東圏外の居住者の新幹線代または飛行機代、および当財団規程による宿泊費）
- ② 派遣予定者説明会・報告会等にかかる旅費（関東圏外の居住者の新幹線代または飛行機代、および当財団規程による宿泊費）
- ③ 出発時、帰国時の国内交通費（自宅ー成田/羽田空港往復）
- ④ 成田／羽田空港⇄テヘラン間国際航空運賃（必要な場合のトランジット宿泊費を含む）
- ⑤ 海外旅行保険料
- ⑥ イランへの渡航ビザ取得に係る手数料
- ⑦ イラン国内移動費、宿泊費、食事代
- ⑧ 主催者が提供するイラン国内研修費用

(2) 参加者

- ① 二次選考にかかる旅費（主催者負担分以外のもの）
- ② 参加決定後の個人的理由による辞退に伴う諸費用（航空券のキャンセル費等）
※原則として参加決定後の個人的理由による辞退は認めていないものの、真にやむをえない事情による辞退が発生した場合を想定
- ③ パスポート取得にかかる費用
- ④ 現地でのお土産代等

9. 提出方法

当財団 HP の応募フォームにて必要事項と応募書類を提出
(<https://www.spf.org/asia-islam/news/20250905.html>)



10. 応募締切

2026 年 9 月 27 日（日）23:59

11. 選考方法

一次選考：書類審査

※通過連絡は通過者にのみに 10 月 5 日(月)までにメールでお知らせします。

二次選考（最終）：面接（原則、笹川平和財団ビルにて対面実施）

2026 年 10 月中旬に実施予定。一次選考通過時に面接希望日をお伺いします。

※合格連絡は合格者にのみ 10 月末までにメールでお知らせします。

12. イラン派遣前後の日程（予定）

- (1) SIR 学生来日時意見交換会（於笹川平和財団ビル）および都内視察同行：11 月上旬～中旬
- (2) イラン現地研修実施可否決定：12 月下旬
- (3) 派遣予定者説明会（於笹川平和財団ビル）：12 月下旬（詳細は派遣予定者に個別連絡）
- (4) 中東・イラン勉強会：1 月
- (5) SIR での英語発表資料作成：2027 年 1 月中旬（出発前に財団へ提出）
- (6) 現地研修：2 月中旬～下旬
- (7) 研修後報告会：3 月中旬

13. 留意事項

- (1) 参加決定後であっても申請書類に虚偽が発覚した場合、また、応募資格に欠格が生じた場合は、合格を取り消します。
- (2) 参加決定後の個人的理由による参加辞退はご遠慮願います。それに伴って発生する費用（航空券のキャンセル料等）は原則本人負担となります。コロナ感染等、真にやむをえない場合はこの限りではありません。
- (3) 2026 年 9 月現在、イランと米国・イスラエルの戦争状態が継続しております。研修の中止、変更については、外務省海外安全ホームページの危険情報を基に判断します。具体的には、2026 年 12 月 16 日（水）時点でレベル 3（渡航中止勧告）以上の場合はイランでの現地研修は中止とし、レベル 2 以下の場合は決行と判断しますが、もし出発日までにレベル 3 以上になった場合はその時点で中止とします。なお研修実施中にレベル 3 以上になった場合は、研修を中断し早期帰国とします。
- (4) イランでの現地研修中止の場合、トルコ（アンカラ、コンヤ）での代替研修を予定しています。応募者は、以上の点を十分理解したうえで応募してください。

14. オンライン説明会

本プログラムのオンライン説明会を開催します。なお本説明会参加は応募時の必須項目ではなく、その参加有無は選考に一切無関係です。

(1) 日時

第 1 回：2025 年 9 月 17 日（木）17:00～18:00

第 2 回：2025 年 9 月 18 日（金）12:00～13:00

(2) ツール Zoom（申し込み完了時に別途通知）

(3) 内容

- ・ 当財団およびプログラムの概要
- ・ 2024 年度、2025 年度実施時の様子（過去の派遣者登壇も検討中）
- ・ 選考に関する情報
- ・ 質疑応答

(4) 申込方法

第 1 回説明会 申込リンク：https://f.msgs.jp/webapp/form/19951_jndb_1220/index.do

第 2 回説明会 申込リンク：https://f.msgs.jp/webapp/form/19951_jndb_1219/index.do

QR コード：



第 1 回説明会分



第 2 回説明会分

申込期限：それぞれ前日まで

(5) 申し込み時の留意事項

- ・ 申込は 2 段階です。1 回目の申込後、仮登録確認メールが届きます。その案内に従って登録完了用 URL をクリックし、登録を完了してください。
- ・ 登録が完了しておらず、当日にお問い合わせ頂くケースが大変多くなっています。お手数をおかけしますが、必ず、登録手続きを最後まで進めていただきますよう願います。

- ・ 当財団からのメール（spfpr@spf.or.jp）が迷惑メールに分類されているために、仮登録確認メールが届かないケースがあります。あらかじめ迷惑メールの設定を解除願います。
- ・ メールが届かないケースとして、申込時に入力したメールアドレスが間違っている可能性もあります。その際は再度、最初からお申込み手続きを実施願います（仕組み上、申し込み時のメールアドレスのみ変更することはできません）

15. 問い合わせ先

公益財団法人 笹川平和財団 中東・イスラムユニット 中東・イスラムグループ

メール：west-asia@spf.or.jp

担当：田中・渡邊

以上